

ベトナム・ホーチミン市 出張報告 ～Vietwater への出展～

国際戦略室 今島祥治

1. はじめに

11月9日～11日に Saigon Exhibition and Convention Center (SECC) (写真1) で開催された Vietwater に JS のブースを出展しました。出展に伴い、ベトナム・ホーチミン市に出張しましたのでその内容について報告します。

なお、今回の出張は GCUS (下水道グローバルセンター) の予算を活用したものです。

2. 出張の概要

- (1) 出張者：国際戦略室 若林淳司調査役、今島祥治室長代理
- (2) 出張日：2022年11月8日(火)～11月12日(土)

3. Vietwater について

Vietwater は、ベトナム・ホーチミン市で開催される国際的な展示会で、毎年、約25か国から250以上の企業や組織が出展している展示会です。ベトナム国内外から8,000人を超える上下水道産業関係者が集結し、地域の上下水道産業の進化を推進することを目的としています。日本の下水道展を国際的拡大版にした感じです。開催初日はたくさんの人が集まり、受付は大混雑でした(写真2)。



写真1 Vietwater 会場の SECC



写真2 込み合う受付

4. 活動報告

JS の出展内容は、国土交通省と環境省が事務局で JS が事務局支援をしている AWaP (Asia Wastewater Management Partnership : アジア汚水管理パートナーシップ) と JS の活動に関する紹介でした。今回は、9m² (3m×3m) のスペースを借り、6枚のポスターで AWaP 活動と JS の紹介をしました。

開催中、多くの来訪者に恵まれ、名刺交換をした方だけでも 88 名にのぼり、用意していた JS 紹介のパンフレット(50 部) は、早い段階ですべて配布し終わりました。

JS ブースへの来訪者に対しては、まず AWaP や JS の PR をし、それに対する質疑応答という流れを基本として対応しました(写真 3)。しかし、来訪者によっては、私達がポスター内容を説明する前に真っ先に名刺を差し出し、自社製品の売り込みや業務提携のパートナー探しを目的に JS ブースに来訪する方も多く、それらに対する対応も多くなりました(写真 4)。

開催中は、「英語で話をして、聞いて」という普段あまり使うことがない頭の箇所をフル回転させたため、刺激的ではあったものの、予想以上に疲れしました。

展示会には、日本からも何団体か出展しており、そのうち公的な団体では、JS のほか北九州市海外水ビジネス推進協議会(KOWBA)や横浜水ビジネス協議会が出展していました。この 2 つの団体は、官民連携による水ビジネス支援を目的とした団体で、それぞれの市の職員と加盟する民間企業による出展でした。



写真 3 来訪者への JS の紹介



写真 4 来訪者との名刺交換

5. おわりに

今回、Vietwater では AWaP の活動と JS の紹介等を行いました。ブースを訪れた方からは「JS は特殊な組織ですね。」とか「日本での JS の役割は理解できました。」といったコメントをいただき、JS の必要性や特殊性を海外の方々にも理解いただけたと感じました。

また、海外の民間企業の製品を売り込む際の積極性や、押しの強さを目の当たりにして、民間企業の海外展開支援にますます力を入れる必要性を感じました。

最後になりましたが、今回の Vietwater への出展を実現させてくださった国土交通省下水道部、GCUS 事務局に御礼を申し上げます。